

星野ゆかコンサート：東京・代々木上原ムジカーザ

いのちのものがたり
Walk in Beauty

2015.7.4 (sat.)

Yuka Hoshino
Live@MUSICASA

＜出演＞

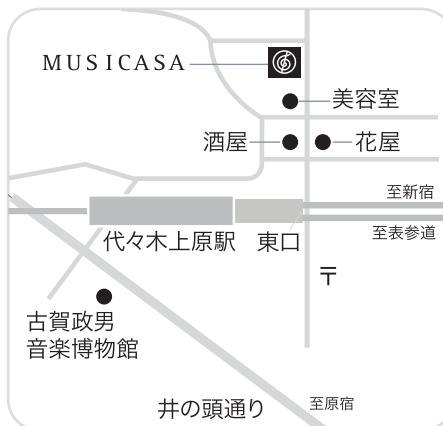
星野 ゆか (うた・ピアノ)
高橋 全 (ピアノ)
下館 直樹 (ギター)
花岡 英一 (ドラム&パーカッション)
諸岡 由美子 (チェロ)
M I S A O♪ (ヴァイオリン)
竹村 保彦 (ベース)

★ 日 時:
2015年7月4日(土)
18:40開場 19:00開演



★ 入場料:
予約 4,000縁
当日 4,500縁
小中学生 2,000縁 未就学児 無料
(静かな時空間にご協力ください)

★ 場所:
MUSICASA (ムジカーザ)
〒151-0066 東京都渋谷区西原3-33-1
小田急線・東京メトロ千代田線
代々木上原駅 東口より徒歩2分
<http://www.musicasa.co.jp/information/>
Tel.03-5454-0054



★ お申込み:
WEBフォーム
<http://yukahoshino.net/150704.html>

★ お問合せ:
<http://yukahoshino.net>
info@yukahoshino.net

Live のご感想から

宝物みたいな時間でした。星野さんがうたうと、私の目の前も、海が、月が、太陽が、つくしがみえました。波の音が、うぐいすの鳴き声が、風の音がきこえてきました。

1つ1つの曲が、本当に彩りゆかで、まさに祈りのように大地や空や地球がよろこんでいるようでした。

☆

涙があふれきました。それはなぜだろうと思っていたら、私という、地球の自然のほんの一部であるこの身体にいのちを吹きこまれ、愛を注いでくれたからでした。

草原の草のにおい、雨のしづくが肌に当たる感触、お月様の優しい光 お日様のあたたかさ、自然の地球の宇宙の大きな大きな愛に私たち生かされているんだなあーと歌を聴いていると、そのうれしさで心がいっぱいになりました。

☆

世界観を感じながら、言葉ひとつぶひとつぶ、声、音、リズムを細胞に響かせて聴かせていただきました。

☆

前向きで本気な表情と素敵な歌が、僕を癒してくれました。

・星野 ゆか (ほしの ゆか) (うた) <http://yukahoshino.net/>

4歳よりピアノをはじめる。桐朋学園演劇科、円演劇研究所を経て劇団民藝へ。俳優の活動と並行して「人と人、人と地球の持続可能な共生=LiveTogether」をテーマにうたと朗読のLiveを各地で開催。やわらかく魂にひびくうたに深い共感が広がる。同時にアースディTokyo、WORLD PEACE NOW、Be-in、愛・地球博などNGO活動のMC、渋谷FMの番組「4GLOBAL PE@CE」のパーソナリティーをつとめる。合同出版社刊「全国お郷ことば・憲法9条」朗読CD制作参加。2011年12月、CD「on this planet」をリリース。2012年、白鳥哲監督映画「祈り～サムシンググレートとの対話」のエンドロールにて「あぜみちのうた」、2015年、同監督映画「蘇生」エンドロールを歌う。2015年初夏、ニューアルバム「いのちのものがたり」完成。



・高橋 全 (たかはしあきら) (ピアニスト・作曲家) <http://www.napimusic.com/napimusic/01.html>

ハンブルク国立音楽大学留学。97年、朝崎郁恵との共演CD「海美」リリース。98年、ソロCD「ダンス・オブ・シリエット」をリリース。朝崎郁恵のCD「うたばうた ゆん」(2002年)、「うたあしいび」(2003年)に参加。2007年、ネーチャーサウンドアーティスト:ジョー奥田、元『チェックカーズ』のサックス奏者:藤井尚之とのユニット「ネーチャー・サウンド・オーケストラ」結成。2008年 CD「NSO」、2011年 ソロCD「Infinite Lights」をリリース。2012年、白鳥哲監督の映画「祈り～サムシンググレートとの対話」の音楽を担当。2013年バッハの作品集のCD、2015年ソロCD「Return to Ourseves」をリリース。



・下館 直樹 (しもだて なおき) (ギタリスト・作曲家) <http://naoki.tk>

米国ボストンバークリー音楽院留学。スペインコルドバギターフェスティバル参加。モーリス・フィンガーピッキング・ギター・コンテスト3年連続ベスト20にノミネート。ギブソンジャズギターコンテスト2005年「山野楽器特別賞」受賞(審査員コメントより)「ギターの持っている可能性を100%発揮していた」杉本喜代志氏「ソロに説得力があった。リヴァーブの出し方、ハーモニクスも綺麗」渡辺香津美氏「美しい音色と多彩な奏法」布川俊樹氏。作編曲のほか、作曲・ジャズギター・フラメンコギターの講座講師などもつとめる。



・花岡 英一 (はなおか えいいち) (ドラム & パーカッション奏者) <http://africantaiko.blog49.fc2.com/>

ジャンベ教室「アフリカンたいこ教室」主宰。中央アフリカ旧ザイールの音楽グループに4年在籍。2006年、自己の民族楽器ユニット「天鼓(てんくう)」にてCD「MOON」をリリース。2010年、白鳥哲監督の映画主題曲集CD「mandara」に参加。2014年アルバム「天鼓」をリリース。ボーカルや楽曲の良さを引き立てるパーカッション、ここち良いグルーヴ感を叩きだすドラミングに定評があり様々なアーティストのライブサポートやレコーディングにて活躍。著書に「ジャンベ教則本『西アフリカの太鼓を楽しむ ジャンベの叩き方』」



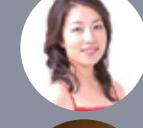
・諸岡 由美子 (もろおか ゆみこ) (チェロ) <http://www.supecioza-cello.info/>

チェリスト。ドイツカールスルーエ音楽大学、及び大学院、山形大学教育学部、ベルリン芸術大学卒業。ドイツ国歌演奏家資格取得後ヨーロッパ青少年オーケストラのチェリストを経て国内外で活躍中。国際オーストリアコンクール特別賞、南西ドイツ学生コンクール2位、ドイツバッハコンクール3位受賞。音楽祭に招待演奏や、オーケストラとのチェロコンチェルト共演、世界遺産でのコンサートツアーや、映画「おくりびと」、ハウルの動く城、アナと雪の女王エンディング等々)、CM(アイフルホーム、おーいお茶等々)、ほかアーティストアルバムにも参加する人気の新進女性チェリスト。



・M I S A O ♪ (ヴァイオリン) <http://misao7.com/>

ヴァイオリニスト。国立音楽大学首席卒業。同時に武岡賞受賞、第8回日本クラシックコンクール第3位受賞。1996年アジア各国から選ばれたメンバーによる「アジアユースオーケストラ」に選出。在学中からフリーのヴァイオリン奏者として活動を始める。また天河神社・弊立神宮の五色神祭にて音靈奉納奏者に選ばれるなど活躍は多岐に渡る。2013年初のソロアルバムを発表。現在はソロを中心に演奏活動をする傍ら、世界中の生の音楽を聴いたことがない子供達に音楽を届ける活動「Heart&Earth」プロジェクトに参加し、音楽で世界が一つであることを伝えている。



・竹村 保彦 (ベース)

専門学校ミューズ音楽院卒業後、樋沢達彦氏に師事。その後、ステイング宮本氏に出会いベースを学ぶ。リゴライフスに加入し、バント活動と並行してアーティストサポートも行い海外クルーズでの演奏やコンサートホールでの演奏などバックバンドを務める。現在ライブサポートやレコーディングする傍らベーススクール講師としても活動中。ライブ&レコーディング履歴: 大国男児、光永亮太、海田明裕、真璃子、Tiny sun、有田健太郎、松岡里果等(順不同・敬称略)

